



デマンドタクシー

歳入

（町の収入）

質疑

不納欠損の解決策は

議員

町税の不納欠損額の増加要因と抜本的な解決策をどのように考えているのか。

当局

会社の消滅による固定資産税の大口の欠損があった。抜本的な解決策はなかなかないが、納税が原則なので、相談をしながら分割等での納付も対応している。

自主財源を増やす方策は

議員

人口減少、景気低迷の中で自主財源を増やすのは困難な状況だが、その中でも寄付金が伸びている要因は。

当局

「ふるさと応援寄付金」の制度発足以来、年々寄付の金額が伸びている。有効な財源として今後さらに利用しやすいシステムに変えていくことで寄付金の増加を目指していく。

公共交通機関の利用状況は

議員

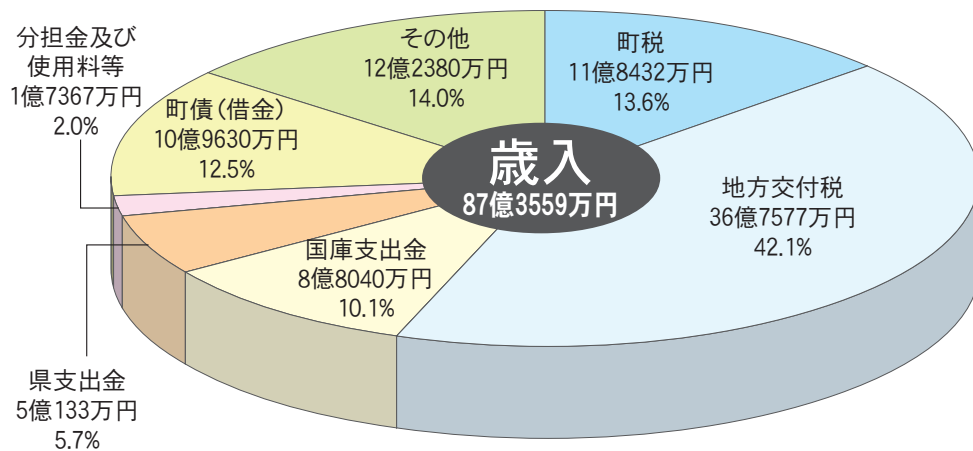
スクールバスの住民混乗とデマンドタクシーの利用状況は。また、今後の整合性は。

当局

スクールバスは2路線で907人、デマンドタクシーは8663人でした。利用の多い時間帯は

午前10時台、次に午後3時台、次に午後1時台となっている。現在、集落と地域を結ぶ交通アクセスが大きな課題となっている。スクールバスやデマンドタクシーのみならずコミュニティバスも視野に入れながら、町民の方々の利便性を確保するため実情に合った対応をしていく。

平成25年度一般会計収入決算



※万円未満は端数を整理しています。